

教科	芸術				
科目	美術 I	単位数	2 単位	履修年次	1 年次～
使用教科書	美術 I（光村図書）				
副教材等	なし				

1 グラデュエーションポリシー及びカリキュラムポリシー

グラデュエーションポリシー	卒業までにこのような資質・能力を育成する。 ①規則正しい生活習慣を確立し、前向きに社会生活に取り組む資質を育成する。 ②主体的に行動し、コミュニケーション能力が高い人間を育成する。 ③他者を尊重し、様々な課題を持つ人との関わりを大切に地域に貢献できる能力を育成する。 ④どのような困難にも立ち向かい、適応できる人間に育てる。
カリキュラムポリシー	資質・能力を育成するため、このような教育活動を行う。 ①毎日学校に通うことを目標に、生活リズムを崩さない行動を促す。 ②日々の挨拶や、ルールやマナーを意識した学校生活を行う。 ③他者の立場を尊重し、思いやりや寛容の精神を育成するため、人権同和教育に力を入れる。（年 3 回以上はクラス単位での授業を行う） ④総合的な探究の時間において、1 年次から系統的なキャリア教育を展開する。

2 学習の目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。 ①製作に必要な知識を理解し、作業工程通り製作する技術を習得する。 ②創造的な発想力を培い、表現する喜びを体感する。 ③制作活動に真摯に取り組む、イメージした表現に近づける。
--

3 指導の重点

対象をよく観察し、物の構造を理解し、新しい発見をする。興味ある題材を設定し、創作活動に関心を持たせる。
--

4 学習計画

学期	単元名	教材	学習内容(指導内容)	時間	評価方法
前期	鑑賞	教科書の作家の言葉や表現活動	自分と美術との関わりを考える。	5	学習への参加状況と作品
	映像メディア表現	デジタルカメラ スマートフォン	身の回りの世界から 思いや感動を表現する。	5	
	模写・デッサン	鉛筆・画用紙 練りゴム他	静物を観察し、描写する。	5	
	レタリング（創作）	筆・アクリル ガッシュ他	発想の転換を図る。	5	
	インスタントスプレイ 線の構成	金網・ブラシ 他	テーマにそった様々な技法を駆使する。	10	
	マーブリング うちわの制作	用具一式 和紙・うちわ	偶然の美を発見する。 デザインを楽しむ。	5	
後期	表札の制作	角材・彫刻刀 絵の具・ニス他	興味のあるテーマを 刻印する。	10	学習への参加状況と作品
	勾玉の制作	滑石・紙ヤスリ 耐水ペーパー 他	形の美しさを追求する。 研磨技術を身につける。	10	
	プラ板の制作	プラ板・レジ ン液・他	熱を加えたプラ板の 変化を楽しむ。	2	
	七宝焼き	七宝材料一式	アクセリ-創作を楽しむ	13	
	藍染め	染色材料一式	染色の変化を体感する		
計				70	(50分授業)

5 課題・提出物等

授業で制作した全ての作品

6 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて、表現方法を工夫して表している。	作品制作において創造的に表現し、活動内容を良く理解している。	制作活動に真摯に取り組み、意図した表現を達成しようとしている。

7 評価方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
【評価】 考査・提出物の内容・授業中の発言の「知識・技能」分野が十分に満足できる状況と判断できる・・・A おおむね満足できる状況と判断できる・・・B 努力を要する状況と判断できる・・・C	【評価】 考査・提出物の内容・授業中の発言の「思考・判断・表現」分野が十分に満足できる状況と判断できる・・・A おおむね満足できる状況と判断できる・・・B 努力を要する状況と判断できる・・・C	【評価】 提出物の内容や制作態度が十分に満足できる状況と判断できる・・・A おおむね満足できる状況と判断できる・・・B 努力を要する状況と判断できる・・・C

8 担当者からの一言

対象をよく観察し、新しい発見をして欲しい。